NPO法人シマフクロウ・エイド

設　立：H20
所在地：浜中町

団体の概要

「シマフクロウエイド」は、一冊の本に導かれ、東京のテレビ業界から北海道へ移住した菅野正巳代表の「かつてシマフクロウが暮らしていた原風景を呼び戻したい」という想いから、任意団体を経て、平成20年にNPO法人として設立されました。

シマフクロウの調査・生息地パトロールや補助給餌・植林などの保護・保全活動を行うとともに、保護に関わる担い手の育成、地域の子どもたちへの出前授業、講演会など普及・啓発事業を実施しています。

活動を通して得た成果などを地域や社会に還元することにより、寄附やボランティアなど様々な支援を受け、多様な主体と協働しながら、人とシマフクロウが共生する人づくり、社会づくりに取り組んでいます。

◇シマフクロウ・エイドＨＰアドレス：　https://fishowlaid.jp/

団体の取組等

◯調査・生息地パトロール・補助給餌等

　シマフクロウの保護活動を適切で効果的に進める調査や生息地パトロール、補助給餌を定期的に実施しています。

　実施に係る車燃料代や調査機材、魚代などは指定寄附を募集し活動に充当しています。

　将来の生息地づくりに役立てる植林なども実施しています。

　基盤となる最も重要な活動で、その成果や課題は、シマフクロウの保護をはじめ、次世代の普及・啓発の推進に活用しています。

◯出前教室

　地域の子どもたちに、シマフクロウをテーマとした出前授業「シマフクロウ学習」を実施しています。

　子どもたちに身近な希少野生生物と自分たちが暮らす環境とのつながりについて、知り考える機会を作り、理解や関心を高めることを促しています。